



ナーリコオカピカケ  
Nā liko  
o ka pikake

Na liko o ka pikake [ナーリコオカピカケ]

滝沢 清佳

TAKIZAWA SAYAKA

2018年 柏崎市へ

2019年 フラ&タヒチアンダンススクール  
"ナーリコオカピカケ"を主宰

癒しの効果もあるハワイアンミュージックに合わせ、しなやかに踊るフラダンスと軽快なリズムが特長のタヒチアンダンス。その両方のダンスを教えているのが「ナーリコオカピカケ」の滝沢清佳さん。「リコ」はつぼみ。「ピカケ」はジャスミンの花を意味し、師事する先生のハワイアンネームから名付けた。「ピカケのつぼみたち」には、それぞれの花を咲かせてほしいという願いが込められている。

滝沢さんは栃尾市出身。夫の実家がある柏崎市へ4年前に戻ってきた。

ダンスとの出会いは映画「フラガール」がきっかけだった。軽快なリズムに合わせて踊るタヒチアンダンスに魅了され、自分でも踊ってみたいと思った。当時住んでいた東京でスクールを見つけ、仕事の終わった夜にフラ&タヒチアンダンスのレッスンに週2回通った。今も定期的にレッスンに通う「ヴァエア」では師事する先生の元でアシスタントとして経験を積み、ハワイアンレストランやイベントの

ショーなどにレギュラーとして出演。経験を重ねてきた。

柏崎に戻ることが決まり、先生やスクールとのつながりを無くしたくないと思った滝沢さんは、新潟でスクールを始めてみたいと相談した。すると「あなたなら大丈夫」と先生に背中を押され、気持ちが固まった。滝沢さんは講座を持たせてもらいたいと柏崎や長岡、栃尾などの関係各所へお願いにまわり、まずは自分のこと、フラやタヒチアンダンスを知ってもらうため、ショーの依頼にも積極的に応えた。30分間のショーを一人きりで踊ったことも今は良い思い出になっている。

そんな努力も実り、翌年からスクールを始めることができた。現在、5歳～80歳代の女性たちに楽しくフラ&タヒチアンダンスを教えている。

フラやタヒチアンダンスは静と動。指導する人によって振り付けや踊りに違いがある。滝沢さんのフラはハワイ・カウアイ島の踊りが基になり、ひざを曲げてダウンする動きが特徴。太腿に負荷がかかり筋肉を鍛える効果や脳トレにもおすすめです。「フラを始めて背筋が伸び、笑顔や表情が明るくなっていく生徒さんを見ると私もうれしくなる。年代の違う人たちが同じ趣味で出会い、一緒に踊っていいですね」と滝沢さん。フラ&タヒチアンダンスの奥深さや魅力は言葉では言い尽くせない、と優しくほほ笑んだ。



お問い合わせ

Na liko o ka pikake [ナーリコオカピカケ]

☎090-1663-6309

✉likopikake@gmail.com



WEB



LINE



Instagram



Facebook